

contents

- 1 幸せに暮らせる街 松山のヒミツ
- 3 いい、加減。1:住みたい田舎全国1位
- 4 いい、加減。2:通勤・通学時間が短い
- 5 いい、加減。3:物価が安い
- 6 いい、加減。4:利便性抜群のコンパクトシティ
- 7 いい、加減。5:恵まれた子育て環境
- 8 いい、加減。6:温暖で災害が少なく街がきれい
- 9 松山エリアガイド 早わかりMAP
- 11 松山暮らし体験談 中野さん、宮崎さん
- 13 松山暮らし体験談 佐藤さんご家族
- 15 松山暮らし体験談 三浦さんご家族
- 17 松山暮らし体験談 橘さんご家族
- 19 松山暮らし体験談 南雲さんご家族
- 21 松山暮らし体験談 濱名さんご家族
- 23 暮らしてみたらわかる 松山あるある
- 24 移住までの7ステップ
- 25 松山市の移住支援制度
- 27 お試し住宅を紹介
- 28 仕事探し・住まい探しを応援
- 29 松山へのアクセス・松山基本DATA

ほどよく田舎で、ほどよく都会

幸せに暮らせる街

松山のヒミツ

田舎のおだやかさもあれば、都会の便利さもある。
文化や歴史の楽しみもあれば、海や島の楽しみもある。
あったかい温泉もあれば、あったかい人間味もある。
松山は何かひとつだけがすごいのではなく、
いろんな良さが絶妙に、程よくまざりあう街です。
あれもこれもちょうど“いい、加減”な松山は
住みたい田舎ベストランキングで全国1位にもなった
子育て世代が暮らしやすい街です。
豊かな自然の中で家族と過ごすおだやかな時間。
あなたらしい松山暮らしをはじめてみませんか？

いい、加減。

6

温暖で災害が
少なく街がきれい

気候が温暖で災害が少なく、街
がきれいでエコ意識が高い

詳しいデータは ▶ P8

いい、加減。

5

恵まれた
子育て環境

海・山などの自然が豊かだから、
のびのび子育てが楽しめる

詳しいデータは ▶ P7

いい、加減。

4

利便性抜群の
コンパクトシティ

街がコンパクトだから、暮らしに必要な
お店や病院の近さが全国1位

詳しいデータは ▶ P6

いい、加減。

3

物価が安い

住居費や物価が安いから、
家計のやりくりも大助かり

詳しいデータは ▶ P5

いい、加減。

2

通勤・通学時間が短い

通勤・通学時間が短いから、家族
で過ごす自由時間がいっぱい

詳しいデータは ▶ P4

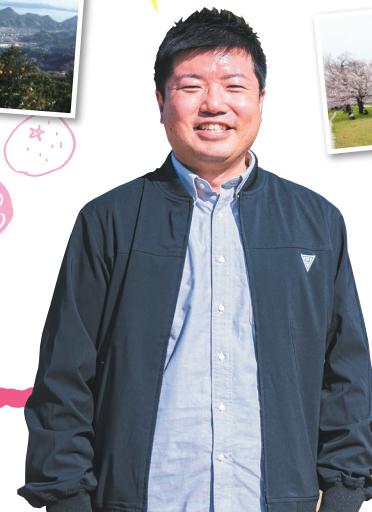
いい、加減。

1

住みたい田舎
全国1位

海・山・島・街が揃っているから多様
なライフスタイルが実現できる街

詳しいデータは ▶ P3





だから、暮らしやすい

データで実感

いい、加減な松山暮らし

2

通勤・通学時間が 短いから、家族で過ごす 自由時間がいっぱい



平日でも子どもたちと
コミュニケーションが
取れるようになりました!

全 国
2位

通勤・通学にかかる
時間の短さ

愛媛県 56分

東京都 92分 大阪府 84分

満員電車で揺られることもなく、街が
フラットなので自転車通勤も多い。

出典「令和3年社会生活基本調査」総務省統計局
※男女10歳以上の通勤・通学の平均値

全 国
3位

仕事の平均時間

愛媛県 7時間39分

東京都 8時間10分
大阪府 7時間54分

街がコンパクトで、効率よく動けるから、サラリーマンの労働時間も全国で3番目の短さ。

出典「令和3年社会生活基本調査」総務省統計局
※男女10歳以上の仕事時間の平均値

全 国
2位

余暇時間の長さ

愛媛県 6時間49分

東京都 6時間34分
大阪府 6時間44分

通勤と仕事の時間が短いから、家族と一緒に余暇や趣味などが楽しめる自由な時間が全国で2番目に長い。

出典「令和3年社会生活基本調査」総務省統計局
※男女10歳以上の3次活動時間の平均値

全 国
1位

仕事からの
帰宅時間の早さ

愛媛県 17時54分

東京都 19時15分
大阪府 18時41分

通勤と仕事の時間が短いから、仕事から帰宅する時間が早く、全国1位です。

出典「令和3年社会生活基本調査」総務省統計局
※仕事からの帰宅時間

中四国
1位

住みよい街 都道府県庁所在地ランキング

日経BP社が、働く世代約2万人を対象に実施した「シティブランド・ランキンガー住みよい街2023—都道府県庁所在地ランキング」で松山市が中国・四国エリア1位に選ばれました。「生活の利便性」「医療・介護」「快適な暮らし」などの分野で高く評価されています。

出典「シティブランド・ランキンガー住みよい街2023—都道府県庁所在地ランキング」日経BP社

四 国
1位

街の住みこち&住みたい街ランキング

大東建託株式会社が20歳以上の四国エリア居住者を対象にした居住満足度調査の結果から、

街の住みこちランキング、住みたい街ランキングともに1位に選ばれました。 出典「いい部屋ネット 街の住みこち&住みたい街ランキング2023(四国版)」

1

住みたい田舎ベストランキング 人口20万人以上の市 総合部門全国1位に!

宝島社『田舎暮らしの本』が発表する「2024年版第12回住みたい田舎ベストランキング」の人口20万人以上の市 総合部門で松山市が全国1位になりました。

松山市の特色である海・山・島・街が揃っていることから、多様なライフスタイルが実現できるという点も選ばれた理由となっているようです。

2024年度版第12回住みたい田舎ベストランキング「魅力的な移住先」を探るため、全国の市町村を対象に、編集部が独自アンケートを実施し、人口規模や世代、エリアなどの切り口でランキングを集計。



市内中心部から島まで約30分で行けます!
産直市では新鮮で安全な美味しい
野菜が購入できます!

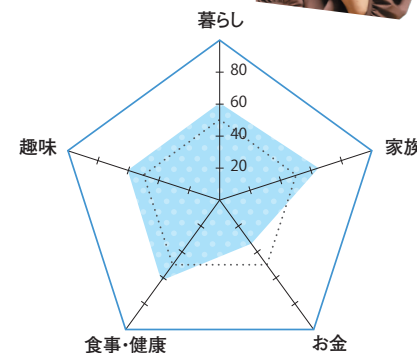
人が優しくて家族仲も良好だから 主婦が幸せに暮らせる街 全国5位にランクイン

松山市は、全国の20~40代主婦が選んだ
「主婦が幸せに暮らせる街」で5位にランクイン

全国の20~40代の主婦4793人を対象に、「暮らし」「家族」「お金」「食事・健康」「モノ・趣味」の5つの指標を点数化した調査で、松山市は藤沢市(神奈川県)、稲城市(東京都)、西宮市(兵庫県)、三鷹市(東京都)に次ぐ第5位にランクインしました。

5つの指標の中でも、松山は特に「家族」の幸せ度が高い結果が出ました。さらに、暮らしている地域の住民や環境についても、「親切・優しい人が多い」「人懐っこい人が多い」と感じている傾向が高いようです。「家族仲」に加えて、「ママ友」との関係性も良好なことが、松山のママたちの幸せ度の高さにつながっているようです。

松山の一番好きなところは「人の良さ」。
とにかく親切なんです



松山的主婦は家族が仲良く、
健康で楽しい暮らしを送っている

出典:平成26年(株)学研パブリッシング調べ

いい、加減。
4

街がコンパクトだから、暮らしに必要なお店や病院の近さが全国1位



松山への転入者がまず驚くのが「スーパーや病院、学校など、生活に必要なものが全部近所にある」利便性の高さ。地元で採れた野菜や鮮魚が近所のスーパーにも並んでおり、「地域でとれた食材の入手しやすさ」「ショッピングセンターへの近さ」を見える化したデータでも全国1位に輝いています。また、街がコンパクトなため、自転車通勤・通学をしている人も多いです。さらに、市内中心部から道後温泉までは電車で10分、松山空港までは車で15分と近く、東京へのお出かけも飛行機で約90分です。

全国 2位 自転車のみで通勤・通学をしている割合
松山市 19.9%

街がコンパクトなため、自転車通勤・通学をしている人が多く、自転車道を設けている道路もある。 出典「令和2年国勢調査」総務省統計局



松山城を中心に都市機能がギュッと凝縮したコンパクトシティ

全国 1位 ショッピングセンターへの距離の近さ
松山市 2.7km
全国平均 12.5km

市内中心部の銀天街、大街道商店街周辺には百貨店や商業施設が充実。車で20分ほどの郊外には中四国最大級のショッピングモールもある。

全国 1位 地域でとれた食材の入手のしやすさ
松山市 124%
全国平均 99.97%

温暖な気候に恵まれた松山は美味しい食材の宝庫。市内スーパーの産直コーナーでも新鮮な野菜や瀬戸内の恵みが入手できる。

全国 1位 病院又は診療所までの距離の近さ
松山市 0.5km
全国平均 1.6km

愛媛県立中央病院や松山赤十字病院など、街の中心部に愛媛県の拠点医療機関があり、いざというときにも心強い。

出典「地域の生活コスト「見える化」システム」経済産業省

いい、加減。
3

住居費や物価が安いから、家計のやりくりも大助かり

松山市の賃貸住宅の家賃は他市と比べても安く、東京の半額以下です。住宅購入費も安く、土地付き住宅、分譲マンションともに東京と愛媛県では2000万円以上の差があります。さらに、松山市は東京に比べると物価が低く、支出が抑えられるため、東京との生活費の比較では年間42万円プラスとなるお財布にやさしいまちです。



家計簿チェック

	松山市	東京都23区	東京との差額
収入	397,000円	626,000円	-229,000円
夫の収入	354,000円	521,000円	-167,000円
妻の収入	43,000円	105,000円	-62,000円
支出	351,000円	615,000円	-264,000円
住宅ローン	99,000円	142,000円	-43,000円
食費	70,000円	101,000円	-31,000円
水道・光熱費	18,000円	21,000円	-3,000円
日用品(家事用品、被服等)	19,000円	28,000円	-9,000円
保険医療費	10,000円	15,000円	-5,000円
交通費(自動車経費含む)	34,000円	50,000円	-16,000円
教育費	15,000円	64,000円	-49,000円
教育娯楽(習い事など)	19,000円	44,000円	-25,000円
税金(所得税・社会保険料等)	67,000円	150,000円	-83,000円
収支	46,000円	11,000円	35,000円

収入は東京が22万9千円多い
支出は東京が26万4千円多い
収支では、松山が3万5千円多い

出典:数字全般について令和4年「家計調査報告(家計収支編)」総務省統計局
出典:住宅ローンについて令和4年住宅金融支援機構・フラット35利用者調査結果(35年返済)

民営賃貸住宅の家賃の安さ

3.3㎡あたりの家賃1ヵ月分
東京都区部 8,806円
松山市 3,544円

東京の半額以下!

出典:令和4年「小売物価統計調査(動向編)」総務省統計局

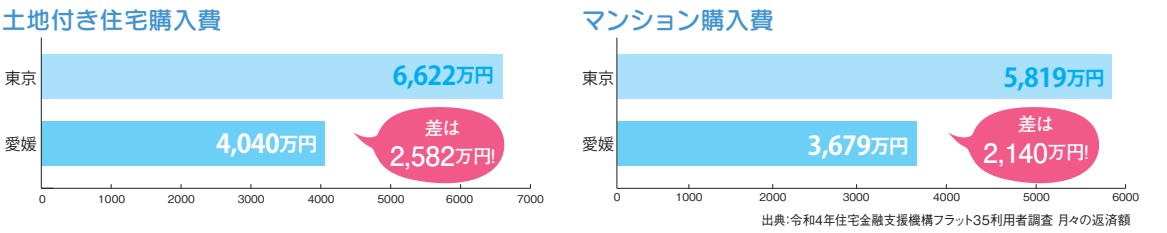
都市別消費者物価を比べてみると

都市別消費者物価地域差指数(総合)

東京 104.7
松山 98.7

出典:令和4年「小売物価統計調査(構造編)」総務省統計局
※都道府県庁所在地(東京は23区)および5つの政令指定都市の消費者物価地域差指数

土地付き住宅購入費とマンション購入費の比較



いい、加減。
6

温暖な気候で災害が少なく、 街がきれいでエコ意識が高いまち

人も気候もほっこり、
あったかいまちです



松山市沖にある忽那諸島から瀬戸内海に沈む美しい夕日が楽しめる

典型的な瀬戸内海式気候の松山は、年間を通じてさわやかな青空が広がる温暖な地。四国山地に南側を守られているため、台風の影響を受けにくく、大きな自然災害もあまり起きていません。

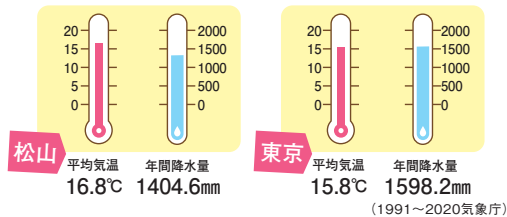
松山は年間降水量が少ないことから、市民の節水意識も高く、市民一人当たりの給水量は、全国の中核市の中で上位となっています。

また、自主防災組織の結成率100%などの防災意識の高さや、市民のエコ意識の高さも自慢のひとつです。

全国
1位 防災士数が日本一！
防災士数 9,526人
(令和6年4月)

今後30年以内に70～80%程度の確率で発生すると予測される南海トラフ巨大地震が心配されますが、松山では市民の防災意識が高く、消防団員数は四国一で、自主防災組織の結成率も100%！防災士の数も全国自治体最多で、いざというときの備えは万全です。

松山は年間を通じて、
雨も少なく、穏やかな気候です。



日本最古の湯 道後温泉

日本最古の湯といわれている道後温泉には本館のほかに、道後温泉別館 飛鳥乃湯泉や椿の湯があり、松山市民の心のオアシスとなっています。毎日の温泉通いがルーティンの人もあります。



※道後温泉本館(保存修理工事前)

松山市民の高い節水意識の成果
市民1人当たりの給水量の少なさ
上位(中核市)

市民への啓発活動をととして、節水意識の高揚を図り、市民1人あたりの給水量は、中核市の中でも上位の少なさを維持しています。



いい、加減。
5

子どもの急病に24時間対応。 海・山などの自然も豊かだから のびのび子育てが楽しめる。

自然の中で
子どもがわんぱくに
スクスク育っています



子どもがのびのびと体を動かせるように芝生化した園庭

街・海・山のバランスが良い松山は、豊かな自然の中でのびのびと子育てが楽しめます。さまざまな子育て支援制度も整っており、とりわけ24時間365日の小児救急医療体制は、子どもが急に病気になった時でも安心です。

また、就学前までの子どもたちが利用できる施設は、令和6年4月現在、保育所44、幼稚園25、認定こども園50、小規模保育等33施設あります。そのうち、市立の保育所と幼稚園あわせて14園で園庭を芝生化しています。

子どもの急病にいつでも対応
24時間365日小児救急医療体制を整備

松山市急患医療センターと小児二次救急病院との連携により、子どもの急な病気を全力でサポート。24時間安心して子育てができます。

子どもの医療費負担をサポート

【対象者】0歳から18歳到達年度の3月31日まで
【対象範囲】入院・通院の保険診療による医療費の自己負担分を助成

子育てファミリーに人気のおでかけスポット

松山市南部児童センター
まつやまなんぶじどうせんたー

9時から21時まで開館している全国でも珍しい「夜間も開いている」児童館。ダンスや楽器の練習ができる中高生向けの部屋もあり、日本有数の来館者数を誇る。



愛媛県立とべ動物園
えひめけんりつとべどうぶつえん

市内中心部から車で約20分の西日本最大級の動物園。ホッキョクグマのピースやアフリカゾウの親子が子どもたちに大人気。動物と間近で触れあえるイベントも多い。



えひめこどもの城
えひめこどものしろ

約35haの広大な敷地に広がる遊びの王国。建物全体が巨大遊具となっているあいあい児童館をはじめ、豊かな自然の中で様々な体験プログラムを楽しめる。



6 城北エリア

松山城の北に位置し、国道196号沿いには様々なお店が充実している。また、海岸もあり、マリンスポーツを楽しむことができる。



5 城西エリア

松山城の西に位置し、松山総合公園や大型商業施設が揃う。JR松山駅や松山空港にも近い。



4 中心部西エリア

松山城の西の麓に位置し、JR松山駅や松山市総合コミュニティセンター、ショッピングモールなどが集まる。JR、伊予鉄道の路面電車、郊外電車が通っているので、どこに行くのも便利だ。



7 北条エリア

標高986mの高縄山(たかなわさん)の麓から瀬戸内海に向かってなだらかに広がる北条エリア。中世には河野水軍の本拠地となるなど歴史ロマンも秘める。きれいな海に近いのが魅力で、プライベートビーチ感覚で海辺の暮らしが楽しめる。市内中心部へは車で約30分。



8 忽那諸島

松山市沖に点在する忽那諸島。その中心に位置する中島は、三津浜港からフェリーで約1時間のみかの島。トライアスロンの島としても知られる。瀬戸内海国立公園内にあり風光明媚。近年、都市部からの若者の移住者が増えており、様々なイベントも行われている。



早分りMAP 松山エリアガイド

松山市内を45地区に分けて各地区を紹介しています!



松山は人口約50万人の四国最大の都市。市内中心部にそびえ立つ松山城を中心に、街・海・山がコンパクトに集まっているから、おしゃれで便利な街暮らしも、自然を感じるゆったり暮らしも思いのまま。「こんなスタイルで暮らしてみたい!」という夢が叶うまち。それが松山なのです。

道後

四国でも有数の歴史ある観光地。風格ある道後温泉本館を中心に、旅館・ホテルが立ち並び、周辺には閑静な住宅街が広がり、美術館やカフェなども点在する。



1 城東エリア

松山城の東に位置し、山や川があり、自然があふれるエリア。松山市野外活動センターがあり、アウトドアが楽しめる。



2 城南エリア

松山城の南に位置し、松山南環状線には大型スーパーが立ち並び、市内中心エリアにも自転車でも15分圏内。古川はなみずき通り周辺には、おしゃれなカフェやケーキ屋、飲食店も多い。比較的新しい居住者も多く、明るく開放的な雰囲気が漂う。愛媛県立とべ動物園、えひめこどもの城などの大型レジャー施設や松山ICにも近く、遠方へ出かけるにも便利だ。



3 中心部東エリア

松山城の南麓に位置し、徒歩圏内にショッピング、アミューズメント、行政機関が集まる松山の中心地。松山市の交通拠点である伊予鉄道松山市駅からL字型に続く「銀天街(ぎんてんがい)」や「大街道(おおかいどう)」商店街の両端には大型百貨店もある。何でも揃う便利な立地に加えて、緑あふれる城山公園が暮らしに潤いを与えてくれる。



三津浜

港を中心とする三津浜エリアは昔から海の玄関口として栄えた町。歴史を伝える建物や「三津の渡し」と呼ばれる渡し船が残るなど、港町情緒たっぷり。レトロな町並みに惹かれて移住する若手クリエイターも増加している。JR、伊予鉄道の両方の駅があり、交通アクセスも便利だ。夏には四国最大級の花火大会も開催される。



余土

石手川沿いはサイクリングやランニングの人気スポット。坊っちゃんスタジアム、県武道館などスポーツ施設も充実。

久米

市内中心部へのアクセスが便利な伊予鉄道横原沿線や国道11号沿いは人気のベッドタウン。

松山暮らし 体験談

移住して良かった！
仕事もプライベートも自分らしく輝ける、
松山で働く魅力とは？

約6年前に松山へ移住してきた中野さんと
宮崎さん。お二人とも東京からの移住で、
市内にある企業に転職されました。



この他の
インタビューは
こちらから



profile

中野良祐さん
(サイボウズ株式会社)

移住時の年代／20代
家族構成／夫婦と子供
移住スタイル／Uターン



profile

宮崎登志子さん
(三浦工業株式会社)

移住時の年代／20代
家族構成／単身
移住スタイル／Uターン



松山への移住のきっかけと決め手

宮崎さん 私は、東京から移住して約6年になります。

中野さん 私も東京から移住して今年で6年になります。さっそくですが、宮崎さんが転職・移住を決めたきっかけを教えてください。

宮崎さん 出身が松山なのですが、転職しようというより「松山に帰りたいな…」と思ったのがきっかけですね。大学生で就職活動をしていた時は、バリバリ働きたいて思い広告会社に勤めていたのですが、結局、働き過ぎてしまって…。一旦リセットしたい気持ちが大きくて、そのことを両親に相談したら、「まずは一度帰ってきたら？」と言ってくれたので、松山に戻ることを決めました。中野さんはどうして松山に移住を決めたのですか？

中野さん 出身が奈良県なのですが、大学が松山で、その在学中に、松山出身の妻と知り合いました。東京の企業に就職して働いていたのですが、その後、結婚して子どもができて子育てをしている中で、妻の方から地元が松山で子育てがしたいという希望があったんです。それで松山に帰ると決めて転職活動を始めました。

宮崎さんはどんな風に転職活動をされたのですか？

宮崎さん 「松山に帰りたい」って気持ちの方が強かったので、就職について

はそこまで焦っていませんでした。

中野さん なるほど。僕の場合は家族がいたので、先に仕事を見つけることが絶対でした。実際、どんな感じで就活を行ったのですか？

宮崎さん 事務員や受付に手当たり次第応募していましたね。今の会社も初めは事務員を募集していたので、それでエントリーしていたんです。そして、事務職の中に広報の枠が1つだけあって、「これだ！」と思いましてね。中野さんはどのように就職活動を行ったのですか？

中野さん 東京の会社に勤めつつ、就職活動をしていたのですが、面接のたびに松山に来ていたので大変でした。4社目くらいでサイボウズに出会えて、採用をいただきました。今はコロナ禍の影響でオンラインでの面接が多いと聞くので、もし、移住と転職をセットで考えている人がいたら、「今だぞ！」って感じですよ（笑）。

松山でのゆったりとした働き方

宮崎さん 松山での生活は大きく変わりましたか？

中野さん 一番変わったのは通勤時間ですね。東京では通勤に1時間半かけていたんですけど、今の通勤時間は徒歩30分です。「地方で働くメリットはコレだ！」と思っています。松山は自転車や徒歩である程度どこにも行けるので、本当に便利だと思います。



宮崎さん 私も毎日1時間、通勤にかけたのでよく分かります。今は車で通勤しているのですが、電車と違って車だと「ここに寄って帰ろうかな？」って気分になるので、寄り道ができる生活になりました。生活と仕事バランスよく両立できているなっ感じがします。

中野さん お陰でプライベートに充てる時間が増えましたね。平日でも子どもたちとコミュニケーションを取ることができ、学校での様子とか、たわいもない会話ができることが幸せだったります。

宮崎さん 本当にそうですね。時間がゆっくり流れていて、地元に戻ってよかったなと思っています。移住しうか迷っている方がいたら、「まず、来てごらん。松山は思っているよりも仕事もあるから、移住してくるといいよ！」って思いますね。

おふたりの愛媛・松山での暮らしの様子



宮崎さんの暮らしの様子
会社のマラソン部で行った合宿での一コマ。松山から四万十川まで車で約2時間と、自然との距離が近いのを改めて感じます。



中野さんの暮らしの様子
2019年の釣り大会で74.4cmの鯛を釣り上げて3位になりました！海も近く、ポイントも多いので、趣味の釣りがはかどります。

情熱を持てる 仕事を求めて農業の道へ

Iターン × 農業

「このままの人生で本当に楽しいのか？」
人生と仕事を見つめ直して出した答えが農業と移住だった



profile

佐藤 淳さん、由希さん

移住時の年代／30代
家族構成／夫婦と子供
移住スタイル／Iターン

通勤往復4時間から解放され、
家族との時間が格段にアップ

生まれも育ちも千葉県の佐藤さん夫妻が松山に移住してきたのは2022年4月。それまで職場へ往復4時間かけて通勤していた淳さんは、当時を振り返ってこう話す。

「新卒で、IT企業に15年間勤めていました。育休を取った際、このままだと子どもと過ごす時間は週末だけ。あつという間に子どもたちは成長してしまって、年を取った時、果たして自分の人生は本当に楽しいのかってリアルに感じたんです」。

家族と過ごす時間が短いことに加え、もう一つ淳さんには気になっていることがあった。それは、自分にとって「もっと情熱が持てる仕事があるのではないか」という気持ちだった。そんな中、何気なく見ていたYouTubeで農業の動画を見る。

「その時の感覚は上手く言葉では言い表せませんが、とにかくビビッときて、『あー農業だー』って思いました。そして、妻にすぐに『農業がしたい』と相談しました」と淳さん。

妻の由希さんは、淳さんの農業がしたいという話を聞いて、二つ返事で快諾したそう。そうして、ふたりは農業を始めることへ人生の舵を大きく変えた。

たくさん「いいこと」ポイント
が重なって松山への移住を決定

都内で開催される就農のイベントなどに参加するうちに、農地などの問題で関東近郊で自分達が考えている農業をすることが難しいと感じたふたり。それならばいつそ住む場所もライフスタイルも変えて、海や山が近いところで暮らしたいなと思い始めたという。その際、候補に上がったのが松山だった。

移住の下見で、松山にきた時、役所の方々の対応の親切さに驚いたという。

「役所の方々、JAの方々、この旅で出会った松山の人たちはすごく良い人たちばかりでした。さらに、実際に松山に訪れたときに感じたのは、空港と街の近さ。関東出身の私たちが地元に戻る時、また親戚や友人に遊びにきてもらう時も空港と街が近いということはかなりメリットだと感じました」と由希さん。その後、千葉に帰ってからふたりで話し合い、松山に移住することを決めた。

移住後、研修スタートまでの
自由時間で松山中を散策

農業をしようと決めてから1年、それまで勤めていた会社を退職し、

松山に移住。

まずはJAの新規就農研修センターで研修生として農業を習得することになった。研修がスタートするまでの自由時間、この時間を家族4人で地域散策をして過ごしたという。この時間のおかげで松山での暮らしに慣れたそう。

日々、新しいことを学び、
情熱を持って仕事をする

移住前は、平日の育児と家事は妻の由希さんに任せっきりだったが、移住後は家事・育児は、ふたりで分担して行っている。「同じ分だけ仕事をしているので、完全に家事・育児は折半ですね。できる方ができることをしています。今は子どものお迎えも行けるし、朝食、夕食も家族揃って食べられる。時間の使い方が圧倒的に変わりました」と淳さんは続ける。

2024年7月に研修生を終える二人。今後は自分達の農地を持って、みかんを栽培し販売していきたいと考えている。「みかんの木を苗から育てる場合、かなり時間がかかってしまいますがそれも覚悟しています。いずれは法人化して大きく事業を展開していきたいです」と将来についても熱く語ってくれた。

Q 移住で大変だったことは？

研修生としての受け入れがなかなか決まらず、不安でもやもやした期間が数ヶ月続いたこと。研修が決まったら決まっただ、子どもの幼稚園の手続きなど、タイミングを合わせるが大変でした。

Q 松山を選んだわけは？

海も山もあって、人が温かく、全てが程よいところです。さらに、空港と街が近いことも県外から移住してきている私たちにとっては良い点でした。

Q お気に入りの場所は？

三津浜は古い港町のノスタルジックな雰囲気を生かしたおしゃれなお店がいくつもあって好きです。まだまだ開拓できていないので、これからもっと三津浜に詳しくなりたいです。

松山暮らしの
本音を教えて

松山暮らし 体験談

「自分で選ぶ」ということが
当たり前にできるようになった、
松山・北条での理想の暮らし。

子どもが生まれたのをきっかけに移住を決意。国内外の有名パティスリーやカフェでの経験を生かし、2019年2月に「三浦菓子店」をオープン。



profile

三浦哲也さん、恵美子さん
移住時の年代／30代
家族構成／夫婦と子供
移住スタイル／Iターン

ふと思いついた一枚の写真

パティシエとして、東京やハワイで働き、そしてフランスへ本場のマカロンを学びに行ったのち、東京・西荻窪のマカロン専門店「マカロン・エ・ショコラ」を創業から任されるなど、各地を転々としながらお菓子職人としての腕を磨いてきた三浦哲也さん。奥様との出会いもその仕事がつきかかったそう。結婚、そしてお子さんが生まれたのをきっかけに、都会での生活や子育ての環境に疑問を持つようになった。移住先をいろいろと模索していく中で、漠然と考えていた条件は「寒くない」とこ

ろ・気候が穏やかなところ」。そして神奈川県大磯町出身だった三浦さんにとってゆずれなかったのは「海に近いところ」という条件だった。そんな中で、ふと思いついたのは友人からの一枚の写真だったそう。それは、「旅の途中です」というメッセージに添えられていた北条の海の夕日の写真。ふとその美しさを思い出し、ここに行ってみようと、心が決まった瞬間だった。

ツアーに参加し初松山へ

2016年4月に愛媛初上陸。大まかな生活環境を移住ツアーで見学して都内に戻ってから、あれこれと調べたのち、松山の中心部だと東京とあまり変わらないかもしれな



いとの想いから、より海に近い北条エリアを選んだ。結局移住までに松山に足を運んだのは、ツアーの際、家を契約する時の二度だけだった。

郵便局でアルバイトをしながら地域を知る期間

移住してからは、開店準備を進めながら郵便局の配達員としてアルバイトをすることに。生活のためということもあつたけれども、北条エリアの環境を知る上ではとても役立った。慌ただしい日々を過ごし、2019年2月に念願叶ってお店をオープンさせた。

「三浦菓子店」は、マカロンをメインに焼き菓子を中心に提供。移住してから知り合った人たちの繋がりが、地元の名産素材を使ったものなども多数登場する。縛りをなくして、自由に気持ちの赴くままに、作りたいものを作ってお店に並べたいから」とのこと。今後どんどん進化していきそう。

家族中心、自分のやりたいこと中心の生活

松山に来てから最も変わったことは、時間の使い方のなさそう。「仕事の時間も、自分の時間も、家族の時間も自分で決められるから、正直オ

ンオフという感覚がなくなりまし

た」という哲也さん。お子さんは市内中心部の幼稚園に通っており、約30分かけてお迎えに行く必要があるため、お店は15時で閉店すると決めたのもそのひとつ。

そしてもうひとつ、移住してからハマったのが釣りのなさそう。今では釣り仲間も増え、充実の釣りライフを満喫している。いつも何かに追われるようにあくせくしていた都会暮らしに比べて、心の余裕もできたそう。例えば、市内中心部へ行く際も、お天気が良い日は好きな景色が続く海沿いを走りながらのんびり行こう。そんな選択ができるのも、心に余裕があるからこそなのだ。

ほんの少しの楽しみを地域のの人に

毎日の生活の中の「ほんの少しの楽しみを」と思い、お菓子作りをしている三浦さん。メインとなるマカロンも着色料などで派手な色味にはせず「いらぬものは入れない」ということを大切に、美味しくて体にも優しいものを心がけている。期間限定の味もあり、ほんと一息つきたい時に、大切な人に喜んで欲しい時に。これからも松山の人たちに癒しを与えてくれるに違いない。

Q 松山に来て驚いたことは？

市内中心部から少し離れるだけで、こんなに風景が違うのかと驚きました。あとは不便などは全く感じていません。

Q お気に入りの場所は？

やはり海です。生まれ育った街も海には近かったのですが、ここ松山に移住するまでは釣りをしたことがなかったんです。こんなにハマるとは...という感じでした。

Q 移住者へのアドバイスは？

大まかに街をみておけば、そのあとのリサーチはいくらでもできます。生活が描けるかどうかよりも、どう生活したいかを大切にされた方が良いと思います。

松山暮らしの
本音を教えて

松山暮らし 体験談

老後になるだろうと思っていた
マイホームの夢が松山へ
移住したことで叶いそうです。

子どもたちに故郷を作ってあげたいと、2022年に
宏典さんの地元である松山に移住。

Uターン × 就職



子どもたちに故郷を
作ってあげたい

松山で生まれ育ち、大学進学を機に大阪へ。その後大阪の企業に就職し転勤族として各地を転々としていた宏典さん。27歳の時に名古屋で奈緒さんに出会い結婚、その後も各地を転々とする生活スタイルは変わらず、福岡や千葉へと転居を繰り返していた。家族で各地を転々とする暮らしの中、感染症の影響で松山の実家に帰省できない期間が続いた。その間、宏典さんは母が脚を悪くし手術したことや、長男の小学校入学のタイミングが近づいてきたこともあり、松山への移住を考えるように



profile

橘宏典さん、奈緒さん

移住時の年代／30代
家族構成／夫婦と子供
移住スタイル／Uターン

なった。

「両親が年を重ねてきたことや、子どもたちに故郷を作ってあげたいという思いから移住することを考え始めましたが、私だけの意見では、松山に移住することはできないので、妻に相談したところ、二つ返事で『行こうー』って言うてくれたんです」と宏典さん。

一番のネックだと思った
転職もスムーズに

移住を決めた時が2021年の9月。できるなら2022年4月の長男の小学校入学に間に合わせたいという気持ちはあるものの、移住をする際、一番の課題に感じていたのが転職だった。「35歳を超えてからの転職は厳しいと言われていたのが記憶に

あって、当時すでに36歳だったので不安を抱えながらの転職活動だったんです」と話す。そんな宏典さんの不安を一掃したのが、転職コンサルタントの方だった。「特にやりたいこともなくて、自分の転職はどうなるのかなと思っていましたが、『私に任せれば大丈夫だから！』と言っていただき、転職はその方に頼りっきりでした」。

実際、コロナ禍での転職活動はオンラインが中心。最終面接で来松する以外は全てオンラインで行われたため、交通費などの経済的な負担も最小限に抑えられた。

約半年にわたった転職活動も、2022年の2月には内定が決まり、同年4月の長男の小学校入学に無事に間に合った。

改めて感じる松山のよさ

18年ぶりに松山で暮らす宏典さん。改めて感じる松山の良さがあるという。「車を運転しながら見る松山の景色が懐かしいです。改めて感じるのは、ゆっくりと流れている穏やかな空気感や、松山の人の良さですね。今の職場もいい人ばかりでストレスもないです」。そして、今回の移住で初めて松山で暮らす奈緒さんは「帰省のたびに暮らしやすそうだと

と思っていたが、いざ移住してみると、本当に暮らしやすい。自転車に乗っていても四季を感じます。夫の赴任地は市街地が多く、ビルなどの建物が多かったので、山を見て季節を感じますし、空気も澄んでいる感じがして、移住してきてよかったなうって思うんです」と話してくれた。

家族で過ごす時間の
密度が上がりました

奈緒さんは宏典さんと家族の時間の過ごし方について「前の職場では、土日でも職場から電話がかかってきたり、PCを触ったり、家で仕事をしていたことがあります。でも、今は休みの日にはしっかり休んでくれるので、家族で過ごす時間の密度が上がったように感じます」と話す。

さらに、転勤族だった橘さん一家だが、移住したことで、マイホームの夢が現実味を帯びてきたという。「老後になるだろうと思っていたマイホームの夢が叶いそうです。ずっとここに住み続けられることが嬉しくて、これからお気に入りのお店など、奈緒さんは嬉しそうに話してくれ

Q 松山に来て驚いたことは？

みなさん結構、郊外に遊びに行くということです。郊外には大きなショッピングモールがあり、家族で一日中遊べるので便利です。

Q お気に入りの場所は？

先日、遊びに行った「杖ノ淵公園」はすごくよかったです。もっともっと、「ここが大好き!」というお気に入りの場所をこれから見つけていきたいです。

Q 移住者へのアドバイスは？

一番のハードルになるのが「仕事」だと思います。でも、私も結果として37歳での転職になりましたが、松山は受け入れてくれる都市だと思います。

松山暮らしの
本音を教えて

松山暮らし 体験談

心の奥底にしまっていた、
ビールが作りたいという気持ち。
移住がきっかけで夢が叶いました。

2022年1月、神奈川県出身の信希さんと
青森県出身の阿矢さんが松山・興居島に移住。

Iターン × 起業



新型コロナウイルスがきっかけで
移住を決断、憧れの瀬戸内での
暮らしを手に入れる

信希さんは、香川県の直島に親戚がいたため、小学生の頃は夏になると直島を訪れていたという。その少年時代の思い出から、瀬戸内、しかも離島に移住し、そこで子どもを育てたいという夢を持っていた。結婚後、長女の夏雨ちゃんが小学校に入學するまでには移住したいと考えていたが、自身で経営していたレストラン事業が新型コロナウイルスに



profile

南雲信希さん、阿矢さん、
夏雨ちゃん、青波ちゃん

移住時の年代／20代
家族構成／夫婦と子供
移住スタイル／Iターン

よって影響を受けたことで移住が早まった。

夢と補助金が交差し、 ブルワリーへ夢が開ける

「実は、クラフトビールを作るのが夢だったんです。ただ、ビールを作るのは、設備を含めハードルが高くて心の奥にしまっていました」と信希さん。

そんな夢に光を照らしたのも、新型コロナウイルスだった。新型コロナウイルスで影響を受けた事業者が別の事業にチャレンジすることを支援する「事業再構築補助金」がきっかけでブルワリー（クラフトビールを作る小規模醸造所）をつくり、クラフトビールを製造する夢が現実味を帯びてきた。



「ビールを作ろう！」と決めて物件を探し始め、興居島の物件を紹介してもらい移住。移住後、松山でクラフトビールを製造しているDO40さんからビール作りのサポートを受けることに。「ビール作りにおいては

全くの素人なので、クラフトビールの作り方からブルワリーに必要な機材に至るまで、たくさんの方のアドバイスをいただきました。そして、できた第一弾のビールが興居島の柑橘を使った『にしま青みかんIPA』です。」

そして、クラフトビールとお料理が楽しめる「GOGOSHIMA BEER FACTORY」をオープン。

住んでみて実感する、暮らしやすさと島の人のあたたかさ

「東北出身なので、暖かい気候とキレイな海に憧れがありました。実際に暮らしてみても、人のおおらかさに驚いています。出産のお祝いに近所の方が鯛を持って来てくださったのは、嬉しかったですね。本当に人が温かいです」と妻の阿矢さん。

現在、島内にあるお試し移住施設「ハイムインゼルゴシマ」で暮らしている南雲さん家族。全ての区画に菜園がある施設で、野菜作りも楽しんでいる。「ずっと農業には関わりたいと思っていたので、畑が付いてい



るのはとても嬉しかったです。農業については素人なのですが、施設内にたくさん農具が揃っていて、さらに管理人の方に色々教えていただけるので、楽しみながら野菜作りができています。お店がオープンしたら自分たちで作った野菜も一緒に提供していきたいです」と阿矢さんは続ける。興居島に魅了され、定住したいと考えている南雲さん家族。ハイムインゼルゴシマは、入居期間が最大で3年と決まっているため、退去後に住む家を今から島民の方に声を掛け、探しているという。

ゆくゆくは古民家を宿泊施設としても利用したいという展望も持っている。「お店としては食事やビールを提供していきたいと思っていますが、宿泊もできると尚いいですよ。興居島に遊びに来てくれる人が増えると嬉しいですね。そして、興居島でビジネスをしたいという方も増えるといいなと思っています」とこれからのプランを楽しそうに話してくれた。

Q 移住で大変だったことは？

自分がやりたいことだけでなく、その地域の人が喜んでくれることや必要とされていることを提供できると協力も得やすいし、やりがいを感じられると思います。

Q 松山を選んだわけは？

もともと瀬戸内の離島で暮らしたいと思っていました。興居島は本土に近いことと、何よりブルワリーと料理を提供できる古民家に出会えたことが決め手でした。

Q お気に入りの場所は？

「太陽市（おひさまいち）」です。しょっちゅう行っています。新鮮で美味しい、そして何より安全なお野菜が購入できるのが魅力です。

松山暮らしの
本音を教えて

松山暮らし 体験談

「自分らしく暮らしたい」
そう思った時には
松山への移住を決意。

関東でマイホームを構えていたものの、
より自分らしく生きる道をと2018年に松山に移住。

Uターン × リモート



いつの間にか仕事が全てに
なっていた都会暮らし

神奈川県で生まれ育ち、東京でプログラマーとして働いていた広行さん。一方、洋子さんは松山出身。高校卒業後、海外に渡り、カナダ・アメリカの学校を卒業後、デザイナーとして就職をした東京で広行さんとお会い結婚。関東でマイホームも購入し、順風満帆な生活を送っていたように見えた濱名さんファミリー。実は、広行さんの仕事の忙しさから、家族とのすれ違いの毎日になっていたそう、心の中では洋子さんも心配していたよう。そんな時に、広行



profile
濱名広行さん、洋子さん、
巧隼くん、詩ちゃん
移住時の年代／40代
家族構成／夫婦と子供
移住スタイル／Uターン

さんから一通のメールが。それは「松山に移住すると、会社に宣言しました」というものだったそう。少し前からインターネットで松山の物件を覗いてみたり、洋子さんの実家への帰省などで松山に帰って来た時の様子から、松山のことが好きなんだろうという予想はしていたという洋子さん。宣言したのが2016年末、そして2017年の夏には愛媛の現地を視察する愛媛県主催の移住ツアーに参加し、2018年4月には移住を叶えた。

やはり愛媛だなと

東京のビッグサイトで行われた移住フェアで全国各地の方達の話聞いてみて、やっぱり愛媛がいいなど。実際に同じような環境から移住した人の声を聞いたことや、いろんな相談にのってもらったこと、そして移



住ツアーに参加してみて、街まで30分あれば十分いけて、自然環境も多い松山に決めた。

せっかく家で仕事をするのだからと、仕事場から見える風景には隣のビルや建物が入らないところに。周りは田んぼばかり、遠くには石鎚山、夜には月がぼっかりと見える部屋で、広行さんはリモートワークを行っている。

「満員電車で揺られる通勤時間もなくなり、ご飯は家族で一緒に食べられる。窓からの風景を見れば仕事の疲れも吹き飛びます」と言う。プログラマーという仕事柄、システムの更新には深夜の作業が必須になる時もあるのだが、仕事さえ終えてしまえばベッドに直行できる。体への負担も格段に減ったそう。

子どもたちにも良い影響が

松山を選んだ理由のひとつとして、小児喘息の持病を持っていた巧隼くんのこともあった。関東在住時は点滴や入院などをすることもあり、かかりつけの病院や薬局が近くにあることが必須だったそう。けれども松山に来てからというもの、発作が出なくなり、安心して暮らせるようになったそう。また、もともとアウトドアが大好きで、なんとか時

間を見つけてはキャンプや釣り、マリンスポーツやスキーなどを楽しんでいたという濱名さんファミリー。「関東のキャンプ場では、キャンプサイトの利用料金も高い上に、早朝から並んでも抽選で外れてしまうことも。今は思い立ったらいつでも行けて、なんなら歩いて数分で重信川に行けるし、庭から美しい星空が見えます。こんな幸せな環境ってあります？」という広行さん。

松山からすぐの睦月島は 家族全員お気に入り

どこか昭和の原風景のような、どこか雰囲気のある睦月島が大好きなのだそう。堤防で釣りをしているのびりと過ごす。巧隼くん、詩ちゃんに好きな場所を聞いてみて、「睦月島！」と即答だった。最近では子どもたちの関東時代の友達ファミリーを松山に招き、一緒に愛媛観光をすることもあったそう。



Q 松山に来て驚いたことは？

海、山、近所、本当に全部がかけがえのない場所です！今最も自分らしくいられる場所は、間違いなく堤防です！

Q お気に入りの場所は？

実家があるエリアと、今住んでいるエリアでは、周囲の人の関わり方が全く違います。松山市内でも場所によっていろいろなんだと、とても面白いと思いました。

Q 移住者へのアドバイスは？

そこに入って住んでみないとわからないことがあります。家族や自分に合った場所がきっと見つかると思うので、頭で考えるよりも行動してみようというのも大切かなと思います。

松山暮らしの
本音を教えて

移住までの7ステップ

松山へ移住するまでの主な流れをまとめてみました。

Step 1 移住の目的を考えよう

移住の目的はひとそれぞれ。あなたや家族が、移住先でやりたいこと、実現したい夢をできるだけ具体的にイメージしてみましょう。

Step 2 家族に相談しよう

家族の協力無しに移住は前向きに進みません。子どもや仕事のことなど10年、20年先の家族の将来について、じっくり話し合ってみましょう。

Step 3 移住先の情報を集めよう

家族の同意が得られたら、気候、交通アクセス、学校、病院、買物の手段など、気になる移住先の情報を調べてみましょう。特に、実際に松山で暮らす先輩移住者の体験談は、住まい探しや子育て環境など、地域の実情を知る手がかりになります。調べてみて気になることがあれば、移住コンシェルジュへ、お問い合わせください。

わたしたちに何でもご相談ください



まつやま移住コンシェルジュ

Step 4 松山へ実際に足を運んでみよう

まずは観光がてら実際に松山へ足を運んでみてください。松山の温暖な気候や、穏やかでやさしい地元の人と触れあうことで、あなたのライフスタイルに合ったリアルな生活情報も入手できます。

冬でもあったかいね

Step 5 仕事を探そう

移住を決めたら、大切なのが仕事探し。四国最大の人口を誇る松山は、情報通信や小売業などの三次産業が盛んです。生活スタイルや通勤方法など、自分にあった仕事を探してみてください。P28に記載のように、就職支援をしている団体もあるので気になることがあればお問い合わせください。

これまでのキャリアがいかせるかな

Step 7 いよいよ松山暮らしスタート

引っ越しが済んだら、まずは近所へごあいさつ。アパートやマンションの場合でも、早く打ち解けるため、あいさつに回りましょう。できるだけ地元の行事にも積極的に家族で参加し、地域にあった付き合いを心がけることで、早く地域に溶け込むことができます。

はじめまして

よろしくお願ひします



Step 6 住まいを見つけよう

賃貸住宅の家賃の安さも松山の特色です。市内の賃貸物件、売買物件に関する情報は、各住宅情報サイトに確認できます。また、愛媛県や松山市では、空き家情報も提供しており、さらに松山市の島しょ部には2つのお試し住宅があります。詳しくはP27・28をご覧ください。

▶松山城にある俳句ポストはなんと句碑型！



えっ！路面電車の中にも俳句ポストが！

「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」でおなじみの俳人・正岡規は松山の出身。ということもあってか俳句が盛んで、路面電車をはじめ、市内各所にユニークな俳句ポストが設置されています。「ことばのちから」を大切にする松山では、全国の高校生が熱い俳句バトルを繰りひろげる俳句甲子園も開催されています。

地方祭の日は学校が休みになる

10月の地方祭は、小学校や企業の一部が休みになるほど盛り上がりします。子どもたちは提灯行列をしたり、朝早くから神輿を担いで地区内を練り歩いたりします。

夏の夜の風物詩。毎週土曜は「夜市」が楽しい

毎年夏(6月下旬～8月上旬)になると、松山市の松山中央商店街(銀天街と大街道)では「土曜夜市」が開催されます。ずらりと屋台が並び、イベントも盛りだくさん。浴衣姿の老若男女でにぎわいます。

暮らしをみたらわかる

松山あるある



一年中おいしいかんきつがある

愛媛といえばやっぱりミカン。温州ミカンはもちろん、ゼリーのような食感の「紅まどんな」や甘さ抜群の「甘平」など新品種も続々登場。味も香りもバラエティ豊かな柑橘を年中食べることができます。

松山にはパン屋さんが多い！

人口10万人当たりのパン屋店舗数が全国1位の愛媛県。パン特集をしたガイドブックは売り切れることもあるほど。休日はパン屋巡りをするのもしばしば。

いんごこーわい

方言は語尾が独特。ときには誤解を生むことも？

松山弁の語尾につく「～わい」は「(私が)～します」という意味。「いんごこーわい」は、「帰る」を意味する「いんご(去んで)」と「(私が)帰ります」を意味する「こーわい」をあわせた別れの挨拶。「さようなら」の意味なので、くれぐれも「行って、戻ってくる」と誤解しないようご注意ください。



ミカンジュースの出る蛇口がある

都市伝説にもなった「ミカンジュースの出る蛇口」。実はホントにあるんです。その伝説の蛇口があるのは、松山空港や市内のみやげ店など。また、松山の学校給食にはボンジュースが登場することもあります。

移住前はもちろん、移住後も!!

市の移住支援制度

補助金も充実! 本気で移住を考えるなら

まつやまオーダーメイド型 移住体感ツアー

移住前に松山での暮らしを体感できる「まつやまオーダーメイド型移住体感ツアー」。1組ずつ催行される移住ツアーで、「まつやま移住コンシェルジュ」と相談しながら、日程や訪問先を自由に設定することができます。商業施設や公園など、観光で訪れるだけでは分からない、松山での暮らしを体感してみる絶好のツアーです。交通費、宿泊費などに対して補助金もあります。



- 1 ツアー申込**
Webサイト「いい、暮らし。まつやま」で、受付開始日と詳細を発表します。ツアー希望日・参加人数・参加目的などを記載し、申込フォームまたは、メール、郵送で申し込みます。申込書の内容審査と抽選を行い当選者にご連絡します。
 - 2 宿泊施設や交通機関の予約**
松山市までの移動手段や、宿泊施設の手配は参加者自身が行います。
 - 3 補助金を申請**
補助金の申請に必要な書類を、ツアー希望日の14日前までに提出します。
 - 4 ツアー行程の相談**
ツアー当日に見ておきたい場所や、体験したいことをヒアリング。それを基に、まつやま移住コンシェルジュがツアーの行程を作成します。
 - 5 ツアー実施**
まつやま移住コンシェルジュがツアーに同行し、市内を案内します。終了後は現地解散。
 - 6 報告書を提出**
ツアー終了後30日以内に、交通費・宿泊費などの領収書とともに報告書を提出します。
 - 7 市から補助金の振込**
指定口座に補助金が振り込まれます。
- 利用条件**
- 愛媛県外に在住で、松山市への移住を検討している方。
 - 松山市の移住PRなどに協力いただける方。
- 募集開始日**
- 募集開始は下記二次元コード「いい、暮らし。まつやま」でお知らせ。
- 募集内容と詳細はこちら。
子育て世帯向けのモデルコースもチェックできます。
※募集期間でない可能性があります

人とのつながりを広げる

移住者交流会「まつやま日和」

松山市は、移住者同士のつながりを広げるための交流会「まつやま日和」を定期的に開催しています。「職場以外で友人をつくりたい」、「移住者同士で子育ての情報交換をしたい」など、移住後のさまざまな気持ちを、移住者同士で語り合うことができます。

移住検討者の方も参加できますので、興味のある方はぜひご参加ください。

開催日 開催日と詳細については、「いい、暮らし。まつやま」でお知らせ。

募集内容と詳細はこちら
※募集期間でない可能性があります



移住に関する
最新情報はこちらでチェック!
「いい、暮らし。まつやま」



移住をサポート!

まつやま お試し滞在補助金

県外在住の移住検討者が松山の生活環境などを視察する際の交通費や宿泊費、市内移動費の一部を補助しています。



- 1 まつやま移住相談窓口**に事前相談
まずは電話、メール、移住フェア等でお問い合わせください。
- 2 補助金を申請**
松山市までの移動手段や宿泊施設の手配をしたうえで補助金を申請してください。
- 3 補助金交付決定通知**
申請内容を確認し、可否をお知らせします。
- 4 お試し滞在を体験**
松山の魅力や暮らしやすさを体感してください。
- 5 実績報告書を提出**
交通費・宿泊費などの領収書とともに報告書を提出してください。
- 6 補助金確定通知**
内容を確認し、補助金額をお知らせします。
- 7 市から補助金の振込**
指定口座に補助金が振り込まれます。



募集内容と詳細はこちら。
※補助は予算がなくなり次第終了となります



お気軽にご相談ください!

まつやま移住相談窓口

松山市では、市職員が移住コンシェルジュとして、移住希望者の方の相談に応じています。対面での相談だけでなく、オンライン相談や無料の資料請求もできます!

松山暮らしで気になるあれこれについて、まずはお気軽にご相談ください!



お問い合わせはこちら!



何でもご相談ください!



まつやま移住コンシェルジュ

仕事探しを応援

ふるさと愛媛Uターンセンター

<https://www.ai-work.jp/uiturn/>



愛媛へUターン就職したい方をサポート。

問 ふるさと愛媛Uターンセンター
(ジョブカフェ愛work内)
☎ 089-913-8686



松山しごと創造センター

<https://www.m-souzou.jp>



創業・経営支援の幅広いサービスをワンストップで提供

問 松山しごと創造センター
☎ 089-948-8035



あのこの愛媛

<https://ano-kono.ehime.jp>



愛媛県の求人情報と移住情報をまとめて探せる。



住まい探しを応援

ミツハマル

<http://www.mitsuhamaru.com>

三津浜地区内の古民家や町家などの空き家情報を提供。

問 ミツハマル ☎ 080-4154-3696



離島の空き家

<https://ritou-akiya.com>

忽那諸島の空き家情報を提供。

問 松山市まちづくり推進課 ☎ 089-948-6816



松山市空き家バンク

<https://www.city.matsuyama.ehime.jp/kurashi/kurashi/jutaku/akiya/akiya-bank.html>

松山市の空き家情報を提供。

問 松山市住宅課
☎ 089-948-6934



えひめ空き家情報バンク

<https://e-iju.net/akiyashisetsu/>

愛媛県内の空き家情報を提供。

問 愛媛ふるさと暮らし応援センター
☎ 089-922-4110



まつやまの島暮らしをリアルに体験!! /

お試し住宅のススメ

長期滞在で
地元の暮らしを
体験できます♪

お試し住宅とは、自治体等が用意した、手軽に移住を体験していただける物件です。憧れの移住や田舎暮らしの前に、自分のイメージにあった暮らしができるか、お試し住宅を利用して是非確かめてみてください。



こうのうら 神浦定住促進住宅【1ヶ月～最長1年】

忽那諸島最大の島である中島・神浦地区の旧教員住宅を活用した海が見える住宅。

対象:松山市の島しょ部への移住を考えている方

利用料:2DK 20,000円/月 3DK 25,000円/月

光熱水費、通信費 自己負担

家財道具:要持ち込み

戸数:2DK×2戸、3DK×2戸



お問い合わせ:TEL.089-948-6816(松山市まちづくり推進課)

ハイムインゼルごごしま【1ヶ月～最長3年】

フェリーで約15分の興居島にあるお試し移住施設。廃校となった小学校跡地にオープンし、菜園付きの施設となっている。

対象:松山市の島しょ部への移住を考えている方

利用料:38,000円/月 光熱水費、通信費 自己負担

家財道具:要持ち込み

農機具:草刈機や耕運機などの無料貸出あり

戸数:1LDKタイプ×8戸



お問い合わせ:TEL.089-948-6816(松山市まちづくり推進課)



車

本州から四国へは3ルートある本州四国連絡道路で結ばれています。関東・関西方面からは、「神戸淡路鳴門自動車道」または「瀬戸中央自動車道」、広島・九州方面からは、「西瀬戸自動車道（瀬戸内しまなみ海道）」が最短ルートです。



高速バス

東京、名古屋、京都、大阪など、国内主要都市と松山を結ぶ高速バス（夜行便）が運行しています。また関西圏や中国・四国各地からの移動に便利な高速バス（昼行便）も充実しています。



船

海に囲まれた愛媛には航路が多く、関西・中国・九州からのフェリーや高速艇が運航しています。松山観光港と広島港を約1時間10分で結ぶ高速艇は、約1時間30分ごとに運航しています。

松山観光港

石崎汽船、瀬戸内海汽船 ※呉港寄港便あり	広島 高速船：約1時間10分 フェリー：約2時間40分
松山・小倉フェリー	小倉 フェリー：約7時間5分

三津浜港（松山）

防予フェリー、周防大島松山フェリー ※伊保田港寄港便あり	柳井 約2時間30分
---------------------------------	---------------

八幡浜

宇和島運輸フェリー	別府 約2時間50分
宇和島運輸フェリー、九四オレンジフェリー	臼杵 約2時間25分

三崎港

国道九四フェリー	大分（佐賀関） 約1時間10分
----------	--------------------

東予港

四国オレンジフェリー	大阪（大阪南港） 約8時間
------------	------------------



飛行機

東京（羽田・成田）、大阪（伊丹）などの主要空港から松山空港まで国内7路線が定期運航しています。Jet Star（成田）といったLCCも就航し、移動がさらに便利になりました。

松山空港

東京（羽田）ANA、JAL	約1時間20分
東京（成田）Jet Star	約1時間30分
名古屋（中部国際）ANA	約1時間
大阪（伊丹）ANA、JAL	約50分
福岡 JAL	約50分
鹿児島 JAL	約1時間
沖縄（那覇）ANA	約2時間



J R

本州から愛媛へのアクセスはJR岡山駅が起点になります。岡山駅からは瀬戸大橋を経由する「特急しおかぜ」が約1時間ごとに松山駅まで運行しています。

松山駅

予讃線特急「しおかぜ」 約2時間45分	岡山	東京 新幹線 約3時間20分 名古屋 新幹線 約1時間40分 新大阪 新幹線 約45分 広島 新幹線 約40分 博多 新幹線 約1時間45分
予讃線特急「いしづち」 約2時間30分	高松	徳島 高德線特急「うずしお」 約1時間10分
予讃線特急「しおかぜ」「いしづち」 約1時間55分	多度津	高知 土讃線特急「南風」 約1時間40分

松山へのアクセス

松山市は、四国の左上に位置する愛媛県の県庁所在地で人口約50万人の四国最大の都市です。地方都市としては珍しく、市内中心部から車で約15分の近距離に松山空港があり便利です。首都圏や関西圏とのアクセスの良さをぜひ実感してください。

東京（羽田）から1時間20分！
大阪（伊丹）から50分で
ひとつ飛び！

松山 基本DATA

人口・面積

令和6年4月1日現在推計人口

総人口	499,326人 （男234,388人、女264,938人）
世帯数	244,104世帯
世帯平均人数	2.05人
人口密度	1,163人/km ²
松山市の面積	429.35km ²

子育て・教育

保育所	44カ所
幼稚園	25園
認定こども園	50園
小学校	59校（うち6校休校）
中学校	29校
高等学校	16校
大学	4校（うち3校は短期大学あり）
専門学校	16校

（令和6年4月現在）

医療

病院、一般診療所	799施設 ※下記を含む
小児科	45施設
産科・婦人科	25施設
歯科	268施設
眼科	38施設

（令和6年4月現在）

